

富山大学附属病院・医療安全管理部教授候補者の公募について

1. 募集人員 教授（常勤） 1名
本学では任期制を採用し、任期を10年としております。（再任可）
2. 専門分野 医療安全管理学
3. 応募資格
 - (1) 医師免許を有する者
 - (2) 大学等高等教育機関における教育・研究歴が10年以上の者
 - (3) 博士の学位を有する者（または研究上の業績がこれと同等以上と認められる者）
 - (4) 学生指導ならびに大学院修士課程及び博士課程における教育・研究指導を担当できる者
 - (5) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
 - (6) 本学附属病院において、チームとしての機能を発揮して業務及び研究に従事できる者
 - (7) 医療安全業務に専従に従事できる者
 - (8) 厚生労働省の定める医療安全管理者の養成のための研修を修了している者
 - (9) 診療科あるいは病院の役職者として、医療安全に係る業務経験が5年以上の者
 - (10) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
 - (11) 入試および共用試験を含む各種試験業務に積極的に寄与できること
 - (12) 英語で講義ができることが望ましい
 - (13) 外国人留学生の教育に熱意のある者
4. 採用予定日 令和7年6月1日以降のできるだけ早い時期
5. 提出書類
 - (1) 履歴書（別紙様式1）
 - (2) 教育研究業績書（別紙様式2-1～6）
特に重要と思われるもの約10編の番号に○を付してください。
 - (3) 研究論文（PDF ファイルを収めた電子媒体（CD-ROM 又は DVD） 1部）
 - ① 最近5年間（2020年以降）における英語の論文全編
 - ② 上記①以外の主要な論文10編程度
 - (4) 医療安全業務に関するこれまでの実績とこれからの取り組み
（2,000字程度：様式適宜）
 - (5) これまでの診療の実績（2,000字程度：様式適宜）
 - (6) 研究の実績と将来像（2,000字程度：様式適宜）
 - (7) 卒前・卒後の医学教育の実績と考え方（2,000字程度：様式適宜）
 - (8) 科学研究費獲得状況一覧（別紙様式3-1）
 - (9) 外部資金等（科学研究費を除く）獲得状況一覧（別紙様式3-2）

(10) 推薦書（様式適宜）

(11) 医療安全管理者養成のための研修修了証（写し）

※提出いただいた書類に含まれる個人情報は、今回の選考以外の目的には使用しません。

6. 応募期限 令和7年1月30日(木) 17時必着

7. 書類送付先 〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地

国立大学法人富山大学附属病院長

8. その他

(1) 応募は原則として郵送(書留)とし、封筒の表に「医療安全管理部教授候補者応募書類在中」と朱書きしてください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。

(2) 選考の過程でご講演・面接をお願いすることがあります。

(3) 複数の大学等の機関との重複応募は認められません。また、大学に設置された完成年度以前（学年進行中）の学科等の教員の場合は、その旨と完成年度を明記し、所属長の許可のあることが必要です。

(4) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。本学では令和2年4月1日から新年俸制(退職時に退職手当を支給する年俸制)を導入し、本公募による採用の際にも、この新年俸制を適用します。また、裁量労働制を適用します。

(お問い合わせ先：総務部人事課 076-445-6524)

(5) 本件に関する照会先

富山大学杉谷地区事務部病院企画課

電話 076-434-7019 FAX 076-434-1463

E-mail hosoum@adm.u-toyama.ac.jp

(6) 様式については、本学のホームページの「教職員採用情報」

(<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>) からダウンロードして下さい。本学に請求していただいても結構です。

(7) 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

若手研究者の積極的な応募を歓迎します。